



2021年8月31日

各位

株式会社フィスコ
代表取締役社長 狩野 仁志
(JASDAQ・コード3807)
問い合わせ先：
取締役管理本部長 松崎 祐之
電話番号 03(5774)2440 (代表)

2021年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2021年5月14日に公表しました、2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)に関して、見直すこととしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年12月期業績予想の修正について

(1) 2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,094	百万円 91	百万円 285	百万円 873	円 銭 19.12
今回修正予想(B)	1,129	125	243	5,684	124.44
増減額(B-A)	35	34	△42	4,811	-
増減率(%)	3.16	38.33	△14.96	550.61	-
ご参考(前期実績) 2020年12月期	1,119	61	△127	66	1.48

(2) 修正の理由

情報サービス事業の金融・経済情報配信サービス分野におきまして、直近の業績の動向などから、前回修正時に比べ、個人向けサービスである、「クラブフィスコ」の売上が前期比で引き続き伸長しているほか、フィスコブランドを活かしたサイトの広告収入が、さらに好調に推移していること等から、前回予想を35百万円上回る売上高1,129百万円となる見込みとなり、上方修正いたしました。

営業利益につきましては、売上高の増加に加え、継続的な外注費用等の費用削減施策などにより前回予想を34百万円上回る125百万円の営業利益となる見込みとなり、上方修正いたしました。

経常利益につきましては、株式会社CAICA(以下「CAICA」といいます。)が株式交付による株式会社Zaif Holdings(以下「Zaif HD」といいます。)株式の追加取得を行い、当社が当該株式交付に申込み、本日効力発生となるため、当第3四半期連結会計期間に

Zaif HD は当社の持分法適用関連会社から除外されます。これにより、前回予想に含まれていた Zaif HD の持分法による投資利益が減少した事などにより、前回予想を 42 百万円下回る 243 百万円の見込みとなりました。

また、当該株式交付によって、Zaif HD 株式の譲渡対価として、一定の比率で CAICA 株式が交付されることに伴い、特別利益 4,853 百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は 5,684 百万円となる見込みとなり、上方修正いたしました。

なお、CAICA および Zaif HD とは、当社が発行する暗号資産フィスココイン（略称 FSCC）を取り扱う暗号資産交換所「Zaif Exchange」を始め、暗号資産分野における営業促進の連携、新規製品の共同マーケティング、ソフトウェア等の共同開発・共同研究、人材の相互交流等、暗号資産ビジネスの強化などの協力体制は継続しており、当社としましても FSCC 経済圏の拡大および FSCC の価値向上を通じてフィスコの企業価値の向上を目指してまいります。

以 上